

発行所 西蒲原郡 巻町中央公民館 編集人 北川郡司 印刷所 北洋印刷株式会社

素直に育くめ

若人に期待しつつ

「ごくろうさん、あなた達何処へバスで来たの。」「うん、浦浜です」「そう、大変だったね、控室は二階だからそこで休んでいて下さい。」「丁寧に頭を下げてゆ...」

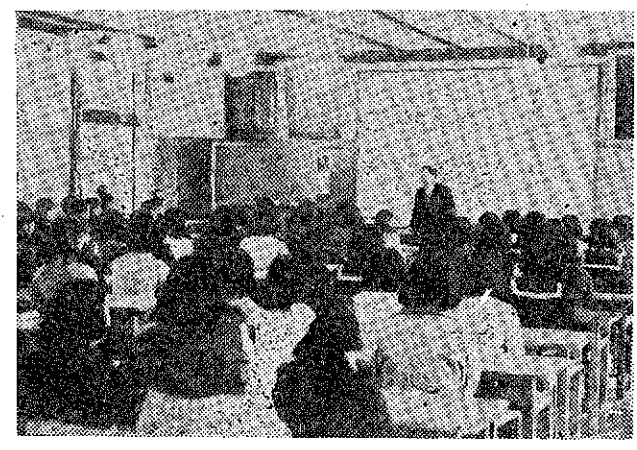
この人達にはまだ先生以外の社会人の話は、よほど珍らしいと見え、にや／＼隣り同志をつつき合つたりして...」

生花、洋裁等やつて貰いたいしそれからバレーボール、バトミントンの用具など備えても...」

これらの立場を理解し、強く育つよう協力してゆきたいと思う。」「つい昨日まで師の下...」

初めの巻町議会は十一日午前九時半より巻小学校に於て招集、正副議長、議会代表教育委員の選挙の結果は次の通りである。」「議長 白崎 一二 二一票...」

小林清三郎、棚辺貞蔵、商工錫光委員会、井沢一二、筒井津一、長津安一、遠藤栄吉、河村又之介、山賀辰二、山下太重二、小林清三郎、石山重市郎、消防委員会、和野文作、井沢一二、中野文作、吉田和吉、玉木鉄次郎、河村又之介、乙川与作、古沢栄作、小林誠司、文教委員会、山下太重二、堀秀寛、竹内長永知、和田吉二、大橋栄作、寺沢紀久一、尾張部宇一、細山沢一、乙川与作、土木委員会、古沢栄作、竹内長永知、乙川与作、土田藤孫子、玉木鉄次郎、寺沢紀久一、山賀辰二、遠藤栄吉、小林清三郎、石山重市郎、水道委員会、久保田一、筒井津一、吉田和吉、土田藤孫子、棚辺貞蔵、中野文作、岩見良一、星井豊作、石山重市郎、教育委員会、初め委員会は十三日午前九時より巻公民館で開かれ、正副委員長、議席等決定の後提出議案を審議して散会...」



開会式一河治町長の祝辞



「夏もあかずく八十八夜」も過ぎ立夏もすぎた。苗代の苗も水面に浅緑の芽をだし、空は毎日青い。」「新巻町初の議会議員の選挙も終り議員三十名がきまつた。折角町政への熱意と御健闘を期待したい清純な行政が実現されるか否かは理事者や議会の考え方と明るい政治への努力いかんが左右するであろう。」「町民も亦今後益々町政に関心をもち協力すべきは協力し見守つていかねばならないと思ふ。」「五月は花の季節、野も山も町にもとりどりの花の色彩が匂い新鮮な天地である。しかし家や塀や町角あたりにはボスタ一の残骸がヒラヒラ風になびいているのが目につく。文化国家を標榜する国らしくない風景である。」「やりつばなし、なげつばなしのところが良果は得られない。自然がいかに美しい花々を地上に咲かせて我々の周囲を飾つてくれても人間が自分自信で周囲をみなくして居るのはいかにも恥しい次第である。」「夏もあかずく八十八夜」も過ぎ立夏もすぎた。苗代の苗も水面に浅緑の芽をだし、空は毎日青い。」「新巻町初の議会議員の選挙も終り議員三十名がきまつた。折角町政への熱意と御健闘を期待したい清純な行政が実現されるか否かは理事者や議会の考え方と明るい政治への努力いかんが左右するであろう。」「町民も亦今後益々町政に関心をもち協力すべきは協力し見守つていかねばならないと思ふ。」「五月は花の季節、野も山も町にもとりどりの花の色...」

派閥の是非

私はこう考える

昔政黨華かなりし頃は、町会も確然とその分野を分つて...

五ヶ浜 遠藤 榮吉
二、むずかしい問題で
す。グループ即ち仲...

ただ相手のグループ
や派の考えや主義主
張に何でもかんでも...

二、町議会の派閥など
はあくまでも独立独立
結果となる。

この善悪に開かず
反対せんがための反
対というものは...

二、市町村行政は最も
直接的に住民に反影
するものであり、あ...

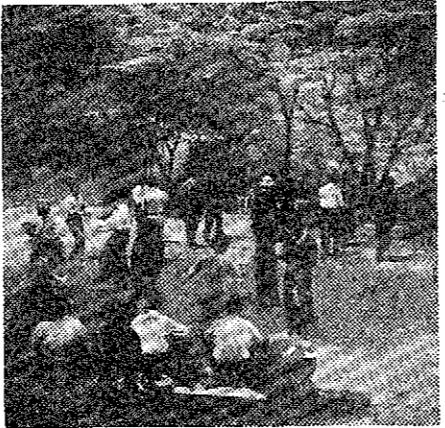
理解する事であるう
したがって町議会上
に於て同じ主張をも...

二、決議機関の構成員
である町議員は私を
滅し研究と努力を重...

るの集団が自然発生的
に生まれるのです。た
だ町会という小さい...

二、自治体には政黨の
如き派は必要としな
い。地区代表の型と...

ておりますが見解を
同じくする議員は何
かにつけて会合する...



(どんぐり合唱団演奏のひととき)

どんぐり合唱団

巻に日曜日の夜、公
民館を会場に、四、五
十人の男女がアコーデ...

松野尾青年團

青年團として基本指
針である処の健全な自
治確立と福祉国家社会...

釣大会

巻町釣友会主催本年
度第二回釣大会は晴天...

母の日のちかい

お母さんの心に
こころをこめて、お母
さんの顔をみて、お母...



時間長守り集

巻婦人会

去る四月二十八日三
条市の桑原貞子先生を...

松野尾婦人会

五月八日巻小音楽室
で新巻町役員初顔合せ...

浦浜婦人会

去る四月十四日、新
潟大学農学部生活科の...

峰岡青年団

春耕期をむかえた峯...

巻町青年團

青年團として基本指
針である処の健全な自...

釣大会

巻町釣友会主催本年
度第二回釣大会は晴天...

母の日のちかい

お母さんの心に
こころをこめて、お母
さんの顔をみて、お母...

巻婦人会

去る四月二十八日三
条市の桑原貞子先生を...

松野尾婦人会

五月八日巻小音楽室
で新巻町役員初顔合せ...

巻町青年團

青年團として基本指
針である処の健全な自...

釣大会

巻町釣友会主催本年
度第二回釣大会は晴天...

母の日のちかい

お母さんの心に
こころをこめて、お母
さんの顔をみて、お母...

巻婦人会

去る四月二十八日三
条市の桑原貞子先生を...

松野尾婦人会

五月八日巻小音楽室
で新巻町役員初顔合せ...

社会教育前進のために

卷町教育長

笠原俊式

「社会教育法」とい
う社会教育について、
いちばんもことになるこ
とを書いた法律があり
ます。

それをみますと、公
民館の前に、社会教育
委員について書かれて
あります。

この法律のできる前
にもう公民館ができて
いて、いろいろやって
いましたので、この町
などでも、社会教育即
ち公民館と考えられが
ちで、公民館運営審議
会があるのに、更にま
た社会教育委員をおく
ことは、いわゆる「屋
上屋を架す」ものとし
て考慮もされなかつた
のですが、こんなに町
が大きくなつてきます
と、社会教育委員も決
して屋根の上の屋根と
ばかりは考えられませ
んの、去る三月の町
議会で、その設置条例
とそれに伴う予算(年
間五万四千位ですが)を
認めていただきました。

御存知のように、公
民館運営審議会の方は
委員ひとりひとりに
はな
らんの力もなく、たゞ
会として館長をきめる

時、意見をきかれたり
「館長の諮問に依り、
公民館における各種の
企画実施につき調査審
議する」(二十八条)
だけですが、社会教育
委員の方は委員ひとり
ひとりが「社会教育に
関し、教育長を経て教
育委員会に助言するた
め」にこの町における
「社会教育に関する諸
計画を立案」し「定期

又は臨時に会議を開き
教育委員会の諮問に依
り又「意見を述べる
こと」がその職務であ
り、委員は「教育委員
会の会議に出席して、
社会教育に関する意見
を述べることが出来るの
です」(第十七条)
委員は町内の(一)学校
長、(二)諸団体の代表者
、(三)学識経験者、のう
ちから教育委員会が委嘱

し報酬または手当はあ
げられませんが、費用
弁償はすることになつ
ています。
尚、町条例によりま
るよう期待し祈るもの
として委員の任期は三カ

年、定員は十名です。
こうした社会教育委
員によつて町の社会教
育が更に大きく前進す
るよう期待し祈るもの
でございます。

新しい町の一員として

松山 河村 明

新生巻町を祝う合併
まつりも終り今迄の自
分達の村もそしてあの
村も、こちらの町も皆
んな仲良く手を取り合
つて新しいこれからの
巻町を心から祝つたこ
れは本当に私達農村と
しても喜ばしいことで

あつた。
しかしながら今迄の
自分達の村では昔から
古く考へた人が多くて
文化的の町と合併して
も仲良く出来るでしよ
うか。この新しい、面
積もひろい巻町が全員
団結するにはなか

大変である。けれども
皆んなお互の協力と話
し合いや団結で良い巻
町が出来ると思つてい
る。この間あるおちい
さんがこんなことを言
つておられた。「巻町
と一緒になつて、それ
でみんなおらが村から
金を取り、その金で役
員がうまい物を喰つた
り、酒を呑んだりする
のだ」と語り合つてい
るのを聞きました。こ
のような昔の考への人
が言うのも無理もない
ことだそうでは昔はこ
うしたことが平気で行
れたからである、いや
この間までそうであつ

たかも知れませんが自
分達はこんな古い考へ
はないと思ふ。自分達
青年は合併を機会に多
くの人物を知ることが
出来、いろいろなこと
も見聞することが出来
合理的、文化的の生活
が出来るのではないか
と願つて合併したので
と思ふ。これからは今
迄のように○○村の人
には道を通らせるなど
言うようなことのない
ようにお互が協力し
新しい巻町を、本当の
自分達の町として任
務よい、明るい郷土の
現に協力したい。

からび刈り

*** **

あわただしい桜のシーズ
ンがおわると、野山は目の
さめる様な、鮮やかな青葉、
若葉に彩られる。

食膳には、わらび、ぜん
まい、筍、それに鯛の大漁
で、味覚の初夏は楽しい。

「目に青葉、山ほととぎ
す……」を詠じた詩人の心
が、人々の心を捉えるのも
此の季節である。

子どもたちは、学校から
帰ると、カバンを置くの
もそこへ、山に出かけ
る。遊びがてらに採つた一
握りのわらびが、夕餉の汁

にほのかな香りを
たてる。なお子供
たちは、とんとん
すかしを手折る。

あの酸っぱい味は、大人た
ちにも、少年の頃の夢を想
い出させずにはおかない。
大人たちは余暇をみて紺
緞の大風呂敷を背負い、ポ
テをもつて、大山(角田山)
へわらび刈りにゆく。茎肉
の太く柔かなこの大わらび
は、家庭に貯えられ、町に
売られる。

山頂を仰ぐや
わらび採りとゆえば、四
月二十八日をあてこんで、
角田山に出掛る人も多い。
勇しい太鼓の音と共に、角
田山にあがつた御印は、宗
門信者の多くの人々の出迎
えを受けて、けんらんたる
行列を連ねて妙光寺に入る
。この催しは地方の年中
行事として広く知れわたつ
ている。尙この頃各部部落
落に行われる春祭りに草
餅はなくてはならない。
植付けを前にひかえた農
家にとつて、豊穰祈願の年
中行事は、山野の珍味もと
り、菜
しいン
ーズン
といえ
よう。



弔

- 小山 栄一 (五七) 越前浜 四月三日
- 小林松二部 (五四) 卷二区 四月五日
- 金子太治兵衛 (五五) 越前浜 四月六日
- 平原トミ (八五) 四ツ郷屋 四月九日
- 山本 マサ 松野尾 四月九日
- 笹木 久子 (四) 卷九区 四月九日
- 夏目 平作 (七五) 竹野町 四月十一日
- 佐藤 栄一 (〇〇) 卷八区 四月十一日
- 星井 トヨ (六七) 卷五区 四月十一日
- 遠藤 春江 (九) 仁箇 四月十二日
- 沢栗 隆一 (五四) 卷七区 四月十二日
- 高橋 泰助 (六〇) 布目 四月十三日
- 山本富美子 松野尾 四月十七日
- 星野 智子 (三) 卷十区 四月二十二日
- 島田 テリ (六五) 卷十三区 四月二十二日
- 川見 イノ (七九) 越前浜 四月二十五日
- 阿部 千代 (六三) 竹野町 四月二十五日
- 山下 秀一 (一) 越前浜 四月二十六日
- 鈴木 トユ (七九) 越前浜 四月二十六日
- 高橋 銀平 松山 四月二十七日
- 藤浦 秀八 (八二) 卷十一区 四月二十八日
- 山口寿平次 (六〇) 漆山
- 小野 ツル (八八) 漆山